

国際理解学習プログラム 2021.11.13(土)

【ロシア】プレゼンテーションと民族舞踊



2021年11月13日土曜日

英語によるロシアのプレゼンテーションから始まり、次にプロのダンサーが民族舞踊を披露してくれました。その後、生徒に踊りを教えてくれました。

【ロシア】民族舞踊体験



【インド】サリー体験



日本紹介 プレゼンテーション



インドのインストラクターによる英語のプレゼンテーションから始まり

その後、民族衣装サリーの着方を英語でレクチャーへ。

生徒は楽しみながら着方を学んでいました。ご覧のとおり、とてもよく似合っています。この日の最後は、本校の生徒たちが英語で日本を紹介するプレゼンテーションです。

国際理解学習プログラム 2021.11.20(土)

【ギニア】 ドラム紹介と演奏方法の講義



2021年11月20日土曜日、2回目実施

この日は、ギニアの人が民族楽器ドラムの紹介と演奏方法をレクチャー。演奏者がフランス語で説明し、それをインストラクターが英語で通訳する。生徒たちはそれを聞きながらドラムの叩き方を学び、最後にドラムのリズムと歌声に合わせて全員で踊る、といっためったにない経験ができ、とても楽しいものでした。

海外とのオンライン交流



後半は、海外と直接オンラインで繋がり、海外の人たちとの交流をしました。まずは、本校生が一人一人、英語で日本の紹介をプレゼンテーションします。それから、それをテレビ画面で見ていた海外の方々から英語で質問があり、それに対して生徒が英語で答えるという形式でした。

このように、このプログラムは、様々な楽しい体験ができましたが、同時に全て英語によるものだったので、生徒はまるで外国にいるかのように、英語で話すことが当たり前という環境に置かれ、英語で質問したり、英語で答えることが、いつの間にか自然にできるようになっていました。

国際理解学習プログラム 2021.11.15(月)

カレン・ジュリア・ウォータースさん
講演



また、このプログラムの一部に、語学スクール、グローバル・ウォータースの経営者であるカレン・ジュリア・ウォータースさんを、本校の視聴覚室に迎え、1年生の国際文化科の生徒80名を対象に講演を行いました。

カレンさんは、日本人の母親とオーストラリアの父を持ち、オーストラリアで生まれ育ちました。戦後の反日感情から、自宅を爆破されるなどの人種差別を受け、成人してからは日本で差別のない世の中をと、講演を続けておられます。今年、東京オリンピックで聖火ランナーも務められました。本校の講演でも、こういったことをテーマに話していただきました。

このプログラムは、参加した生徒からもとても評判が良かったので、今後も継続していきたいと考えています。

大阪府立枚方高等学校 英語科 杉原 千佳